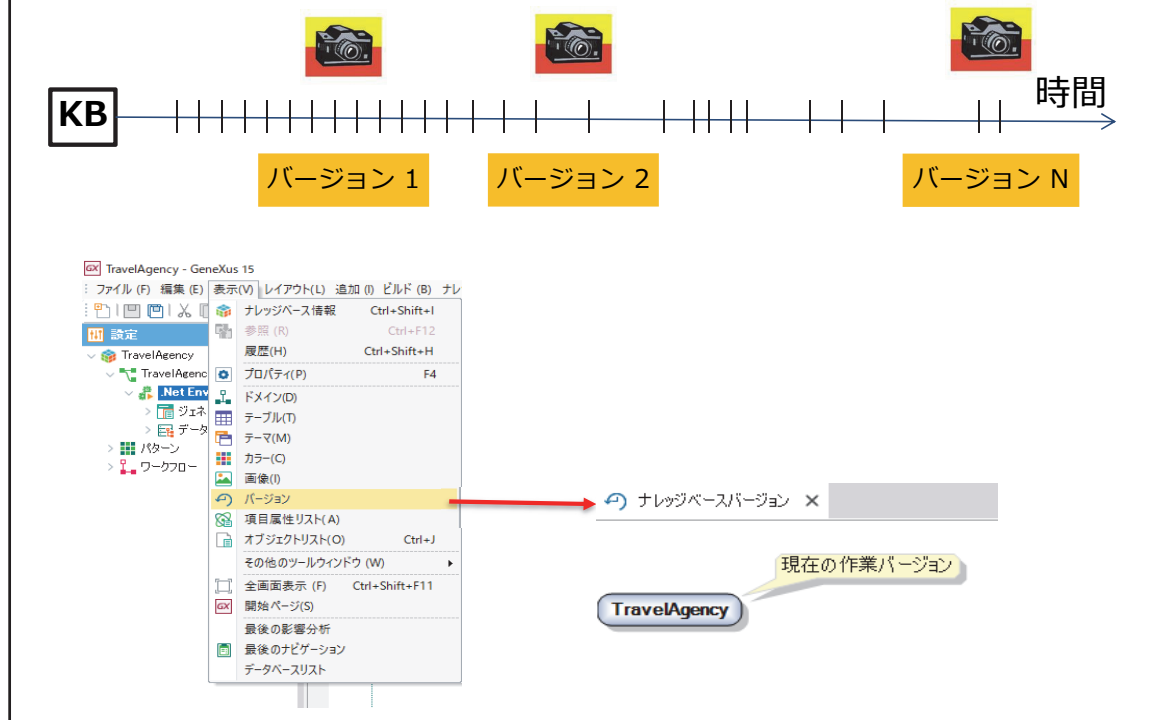


# ナレッジベースの バージョン管理

*GeneXus*<sup>™</sup>

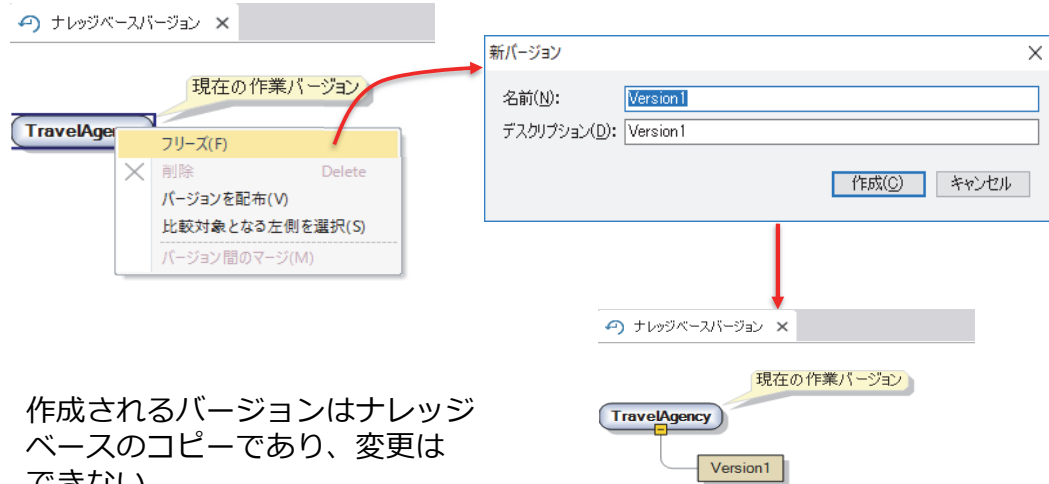


アプリケーションの開発中は、オブジェクトの追加、更新、削除に伴い、ナレッジベースが変化します。

製品の初期バージョンをリリースする場合など、開発中の特定の時点でのナレッジベースの状態を、写真を撮影するかのよう保存する必要があります。その後、引き続き機能を追加していき、新バージョンをリリースする準備が整ったら再び開発を「フリーズ」して変更できないようにし、そのバージョンをリリースします。

## ナレッジベースの Frozen バージョンの作成

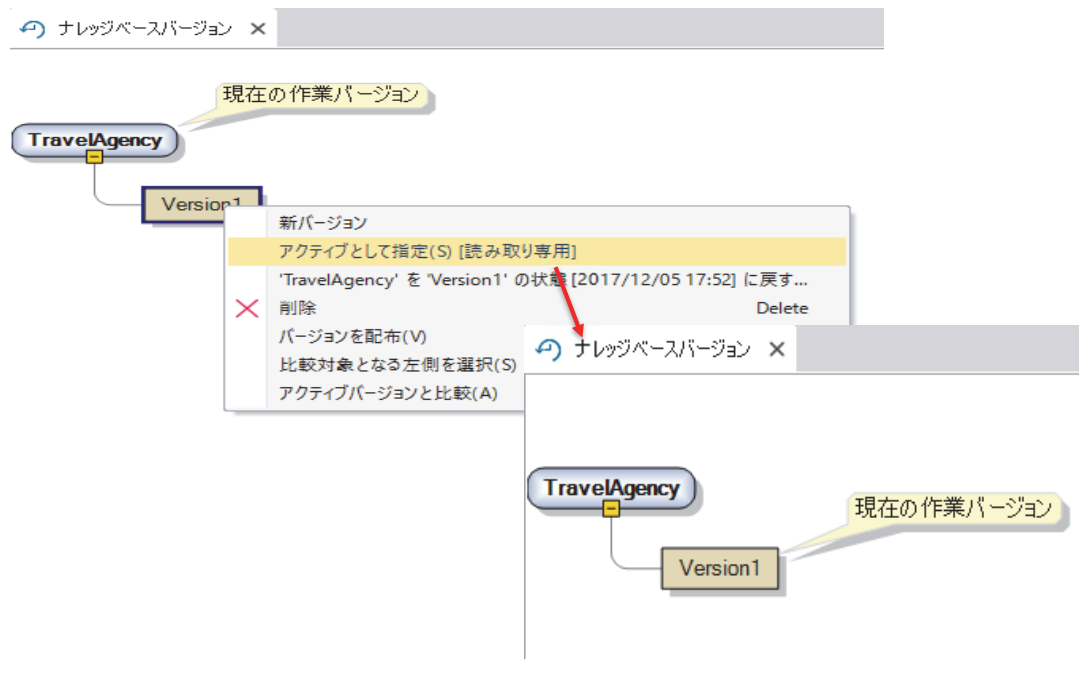
- ルートノードを右クリックして [フリーズ] を選択:



作成されるバージョンはナレッジベースのコピーであり、変更はできない。

GeneXus では、IDE で [表示] → [バージョン] オプションを選択することで、ナレッジベースのバージョンを作成、管理できます。

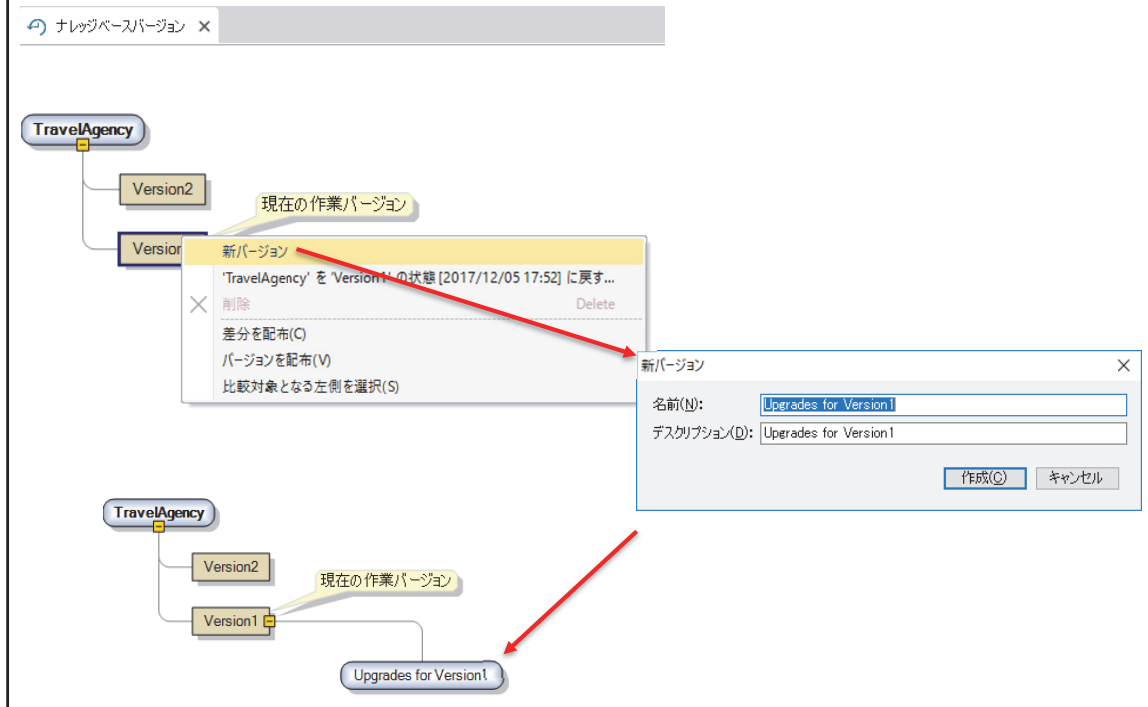
## Frozen バージョンの操作:



このとき、ナレッジベースのバージョンツリーが表示されます。最初はルートノードだけがあります。特定の時点でのナレッジベースの Frozen バージョンを保存するには、ルートノードを右クリックしてから [フリーズ] を選択し、名前を定義してから、[作成] をクリックします。

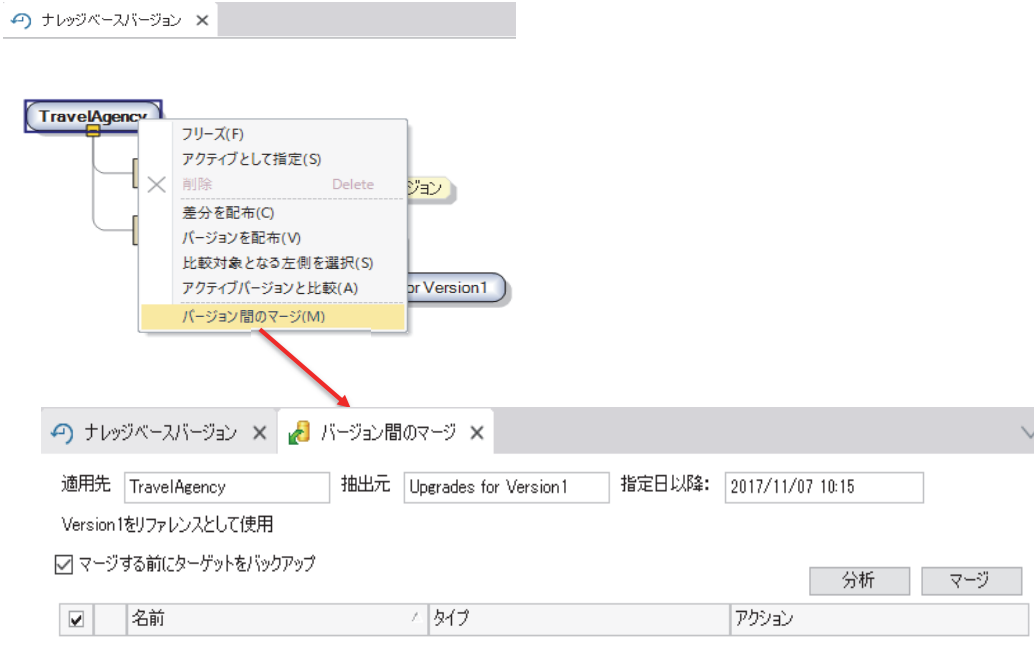
生成されるバージョンはナレッジベースのコピーであり、変更はできません。ここには、特定の時点でのオブジェクトの状態が取り込まれています。このバージョンを操作する場合、たとえばオブジェクトを確認するには、右クリックして [アクティブとして指定] を選択します。GeneXus では、このバージョンは変更できないことが分かります。

## Frozen バージョンから編集可能なバージョンを作成:



開発中に 2 つの編集可能なバージョンを使用し、一方の変更内容を他方に反映しない場合があります。たとえば、特定の顧客向けにシステムをカスタマイズする場合、標準のシステムにはその変更を反映しません。また、リリース済みバージョンにアレンジを加えるとき、その変更が、システムの次期バージョンに追加する新機能と混在しないようにする必要があります。ナレッジベースの編集可能なバージョンを新規に作成するには、Frozen バージョンを右クリックし、[新バージョン] を選択します。

## 2 つの開発バージョンの同期 (マージ):



作成されたバージョンの名前の候補から、最初の Frozen バージョンの変更内容が取り込まれることが分かります。

開発中の 2 つのバージョンを同期し、一方の変更内容を他方に反映するには、同期先のバージョンを右クリックして [バージョン間のマージ] を選択します。ウィンドウで同期元のバージョンを選択します。

## 2 つのバージョンの比較:

ナレッジベースバージョン ×

1)

TravelAgency

Version2

Version1

新バージョン  
アクティブとして指定(S) [読み取り専用]  
'TravelAgency' を 'Version2' の状態 [2017/12/05 18:00] に戻す...  
削除 Delete  
差分を配布(C)  
バージョンを配布(V)  
比較対象となる左側を選択(S)  
アクティブバージョンと比較(A)

ナレッジベースバージョン ×

2)

TravelAgency

Version2

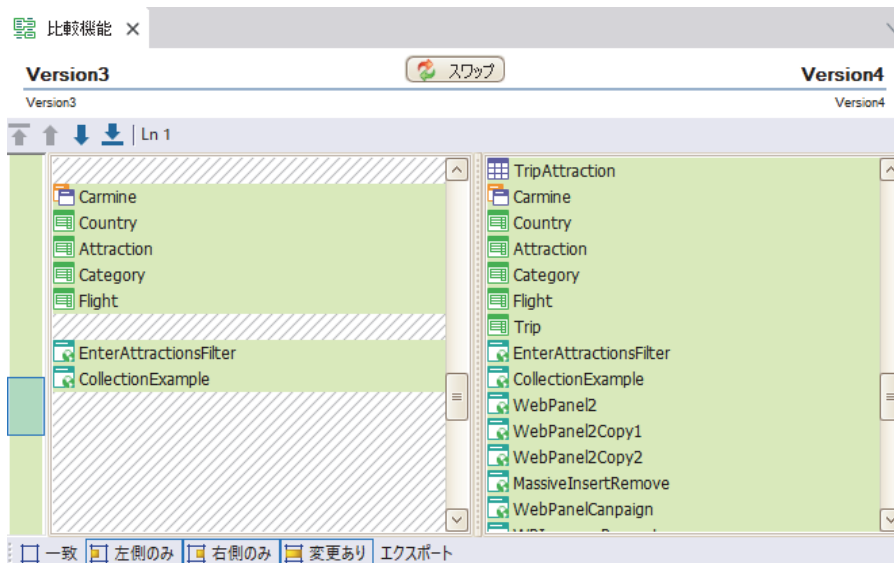
Version1

新バージョン  
アクティブとして指定(S) [読み取り専用]  
'TravelAgency' を 'Version2' の状態 [2017/12/05 18:00] に戻す...  
削除 Delete  
差分を配布(C)  
バージョンを配布(V)  
Version1と比較(C)  
比較対象となる左側を選択(S)  
アクティブバージョンと比較(A)

バージョンが複数になったら、これらを共有し、相違を確認できます。スライドの方法で、2 つのバージョンのオブジェクトに加えた変更を確認できます。一方のバージョンを右クリックし、[比較対象となる左側を選択] を選択します。次に、比較したい別のバージョンを右クリックし、[% 選択済バージョン名 % と比較]を選択します。

## 2 つのバージョンの比較:

3)

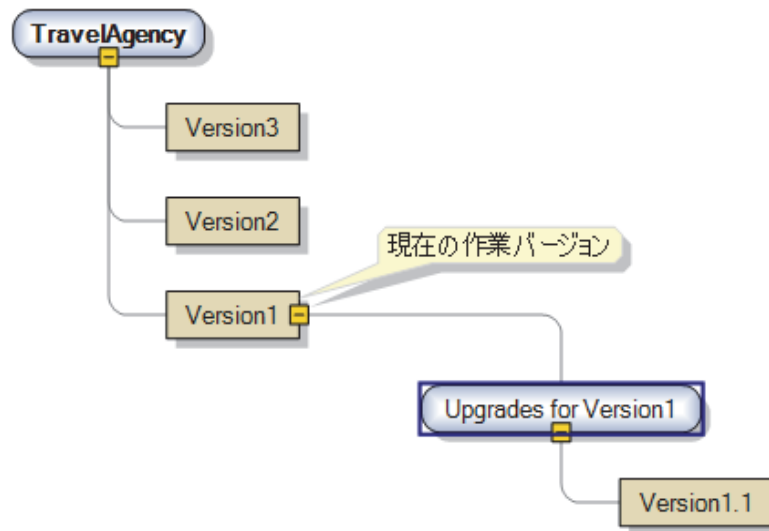


ウィンドウが開き、2 つのバージョンの違いが表示されます。



## バージョンツリー

ナレッジベースバージョン ×



ナレッジベースの複数のバージョンを操作し、バージョンツリーの構築を続けます。ツリーでは、最初のノードに最も近いものが 1 つ前のバージョンです。時間の経過とともに、プロジェクトでは新規機能開発がルートノードで行われますが、この少し前のバージョンでは、そのリリース時点の状態を確保したり、その後の更新をフォローアップすることもできます。

## ナレッジベースのバージョン管理の詳細情報:

<http://wiki.genexus.jp/hwikibypageid.aspx?5680>

GeneXus におけるナレッジベースのバージョン管理の詳細については、次の wiki のリンクにアクセスしてください:

<http://wiki.genexus.jp/hwikibypageid.aspx?5680>